

【別府ひととまち創り委員会】

委員会テーマ

『敬う心』

委員長 大石 貴之

副委員長 松本 亜巳

運営幹事 足立 大介

基本方針	<p>別府市は温泉という世界に誇る観光資源をもとに発展した観光都市ですが、時代の移り変わりとともに観光客数の減少という問題に直面しています。この現状を打開しようとする動きはあるものの、大きな成果に結びついていないのが現実です。今こそ市民が手を取り合い、最盛期に人々を引き付けた別府の魅力を再認識し、新たなる可能性を見出し行動出来る「ひと」を創り、意気溢れる「ひと」による「魅力あるまち創り」が必要です。</p> <p>我々別府青年会議所は新しい会員が多い中で、相互理解を深め互いを信頼し敬う心を持つために、心が触れ合える会員交流の事業を行います。別府青年会議所の一員としての連帯意識や事業に対する責任感を高め、結束力の強化をし、会の活性化・参画率の向上に繋げます。そして、別府の現状を理解し改善したいと思う若い世代に実際その思いを発信し、行動に移すことが出来る事業を行います。若者を中心とした市民の交流を行い、各々の思いを伝え意見交換を繰り返す中で互いを敬い尊重する心を育み、次代のリーダーとなる人材の発掘・育成といった「ひと創り」を行います。また40周年を迎えるにあたり、別府市の協力のもとに、先人たちが培ってこられた歴史を継承し、別府本来の国際観光温泉文化都市としての魅力、そして温泉に留まらずこれからの未来につながる新しい可能性を模索し、追求出来る記念事業を行うことで、別府の新たなる魅力を発信します。我々が「魅力あるまち創り」に誠心誠意取り組み、またイベントや祭りで市民との触れ合いを大切にすることで、別府青年会議所の魅力を伝えることが出来るとともに、会員拡大に繋がります。</p> <p>別府について市民が真剣に話し合うことで、別府に誇りを持った「ひと創り」が出来、「ひと」が中心となり活動を発信することで活気溢れた「魅力あるまち創り」が出来ると確信します。会員交流を通じ互いを認め信じ、40周年の一致団結した気概を創ります。</p>
重点方策	<ol style="list-style-type: none">1. まちづくりに関すること2. イベント、まつりに関すること3. 会員交流に関すること4. 会員拡大に関すること5. 創立40周年に関すること
事業名	<ol style="list-style-type: none">1. 会員交流事業（案）2. 地域活性化事業（案）